

Title: 「思い出だけ捨てればいいじゃない。」



大谷 可奈子
154センチ、45キ
ロ、A型、おうし
座。
好きなのは、アジ
ア・インド・家族・
ネコ・カレー・すし
です。

● 最近のエントリー

- 📅 今日のバイト
(2006.09.30)
- 📅 今更だけど
(2006.09.29)
- 📅 9月22日
(2006.09.22)
- 📅 帰ります
(2006.09.14)

● アーカイブ

- 📅 2011年12月
- 📅 2011年02月
- 📅 2010年02月
- 📅 2010年01月
- 📅 2009年09月
- 📅 2009年07月
- 📅 2009年05月
- 📅 2009年04月
- 📅 2008年11月
- 📅 2008年10月
- 📅 2008年09月
- 📅 2008年05月
- 📅 2008年01月
- 📅 2007年12月
- 📅 2007年11月
- 📅 2007年10月
- 📅 2007年09月
- 📅 2007年08月
- 📅 2007年07月
- 📅 2007年06月
- 📅 2007年04月
- 📅 2007年03月
- 📅 2007年01月
- 📅 2006年12月
- 📅 2006年11月
- 📅 2006年10月
- 📅 2006年09月
- 📅 2006年08月
- 📅 2006年07月
- 📅 2006年06月
- 📅 2006年05月
- 📅 2006年04月
- 📅 2006年03月

● 投稿カレンダー

● カテゴリー一覧

● ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE

OLYMPUS
Your Vision, Our Future

思い出だけ捨てればいいじゃない。 > 2006年09月 アーカイブ

06.09.30

今日のバイト

[Tweet](#)

いいね! 0

チェック

今日は2年生のときからやっている撮影のバイトに復帰した!

今までに、ダンスの発表会(主にこれ)や、幼稚園の運動会などをやった。
今日は中学校の合唱祭の撮影!!
合唱大好きだから予定が入ったときからウキウキだった。

到着して機材の準備をしていると、最後の練習のようなのが始まった。
特殊学級の生徒たちによる、ハンドベルの演奏。

チリチリチリ～～～♪

ものすごくきれいな音。
曲は、魔女の宅急便の『海の見える街』

なんかなんか、
涙でる寸前だった。

だって、みんなすごく一生懸命ベルを鳴らしてて、
きっとすごくたくさん練習したんだろうなあって思えたから。
練習も本番も、
素晴らしい演奏だった。
心の底からこみ上げてきた拍手を送った。

そして、1年生、2年生、3年生と合唱が続いていく。

なんだかクラス代表者のたどたどしい挨拶は微笑ましかっただけれど、
それがよけいに彼らの緊張っぷりと、真剣さを表しているように感じた。

どのクラスも多くの時間をかけて、
ひとつの曲を精一杯練習して作り上げ、
今日の発表に臨んでいるんだなと思った。
素敵な合唱祭だった。
和光市立大和中学校のみなさま、
素敵な歌を聴かせてくれてありがとう。

カテゴリ:

post by 大谷 可奈子 | 日時: 2006.09.30 | [パーマリンク](#) | [トランプバック\(0\)](#)

思い出だけ捨てればいいじゃない。 > 2006年09月 アーカイブ

06.09.29

今更だけど

[Tweet](#)

いいね! 0

チェック

帰国して2週間が経ちました。

今月あたはまだインドにいたなんて、へんな感じ。
記憶はなんだか遠い。
帰ってくると、
家族や友達が
「おかえり」
「無事帰ってこれよかったね」
と言ってくれた。
これおまんとに、
FWが終わりに近づいたときからずっと思っていた。
みんな無事で本当によかった。

行く前は小女でいっぱいだった。
行ったこともない国で19人がそれぞれ別行動なんて、
正直、不可能、絶対何か良からぬことが起きると思っていた。

でもこうして、全員無事に元気に帰国できたのは、
五十嵐先生、
FWIに関わるすべての学校関係者の方々のおかげです。
心から感謝申し上げます。

そして、
いつも励まし協力してくれて、
快く見送り、迎えてくれた家族には、
どう感謝の気持ちを伝えればいいのかわかりません。
もう「ありがとう」より、
「愛してる」と言いたい気分です。

22歳でこんな経験ができたのは特別なことです。

小さい頃から、いつか必要になったときのためにとっていた貯金は、
すべて底をついて今は真正正銘の一文無しだけど、
まったく悔いはありません。

きっと小さい頃の私は賢かったんでしょう。
アジアを周ることを予想していたのでしょう。あ、脱線。
とにかく、父が言ったように、
この経験はここで完結してはいけないのだと思います。
これから先の人生で、
少しずつ、少しずつ、
にじみ出ていくものなのだと思います。

絶対に無駄にしちゃいけない。

五十嵐先生、教務課の先生方、佐藤さん、理事長先生、その他FWIにご協力くださったすべての
関係者の方々、
そして半年間一緒に過ごし、色んな気持ちを分け合ったクラスのみんな、
旅先で出会い大切なことをたくさん教えてくれた人たち、
家族のみんな、
「愛してます」

カテゴリ:


post by 大谷 可奈子 | 日時: 2006.09.29 | [パーマリンク](#) | [トラックバック\(0\)](#)

[思い出だけ捨てればいいじゃない。](#) > 2006年09月 アーカイブ

06.09.22

9月22日

[Tweet](#)

 いいね! 0

 チェック

アジアを忘れちゃいけない。

非現実的な夢を見てみたいだと、
自分の中で片付けちゃいけない。
もとの日常に埋もれちゃいけない。
フィールドワーク中の日記は宝物。

あの時感じたことは絶対に忘れちゃいけないんだ。

カテゴリ:

post by 大谷 可奈子 | 日時: 2006.09.22 | [パーマリンク](#) | [コメント\(1\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

[思い出だけ捨てればいいじゃない。](#) > 2006年09月 アーカイブ

06.09.14

帰ります

[Tweet](#)

 いいね! 0

 チェック

今日船に乗り込み、明日大阪に着きます。

家に着くまで無事でありますように。

カテゴリ:


post by 大谷 可奈子 | 日時: 2006.09.14 | [パーマリンク](#) | [トラックバック\(0\)](#)

[思い出だけ捨てればいいじゃない。](#) > 2006年09月 アーカイブ

06.09.10

無理!! @明洞

[Tweet](#)

 いいね! 0

 チェック

昨日の朝3度目のマレーシア入国を果たし、
夜には韓国へ向かう為、出国をした。

ハードスケジュール！！
私と明日香さんは昨日の夜中の飛行機移動で、
3夜連続深夜移動という過酷なスケジュールだった。
そんなこんなで今日、ソウルへ戻ってきた。
先月ソウルに来たときは、東京の夏のように暑く、くたばりかけたことを覚えている。

しかし、今日来てみると、
なんともなんとも寒いではありませんか！！
タイから愛用していたサンダルが、インド出国直前にぶっこわれてしまったもんだから、
今日ソウルの明洞(ミョンドン)で買おうと思ったんです。

明洞は、日本でいえば渋谷や原宿みたいところ。
適当な粗末なサンダルを買おうと意気込んで来たのに。

来たのに。
なんでしょう、この寒さ。

すっかり街は衣替えして、店頭にはブーツが。
サンダルなんて売ってやしない。

そして、すっかりインド体温になってしまった私と明日香さんは、
昼間なのに寒くて寒くてガタガタブルブル。

「韓国は冬なんじゃないかな」
と明日香さん。

数日前までインドのビーチで毎日滝のような汗をダラダラかいていた私達にはショックが大きすぎた。
そして夜のこと。

ごはんを食べにまた街へ繰り出すと、
ネオン・騒音

前回は、インド、ネパールの後にワンクッション中国があったから、
なんとも思わなかったけど、
インド(しかもプリー)直後の明洞は・・・・・・

わけのわからない音が四方八方から何重にも聞こえる

人、物、光、文字、
何もかもが多すぎる

頭がおかしくなるかと思った

薬中の人の頭の中の再現映像みたい

頭の中にたくさんの音が、物が一気に勝手に飛び込んでくる

「もうホテルに帰ろうか。早く静かな所に行きたい。」
ふらふらしながら店を出た。

プリーでは、波の音を聞きながら眠った。

夜を暗いと思った。

月明かりをまぶしいと感じた。

ここでは月はネオンに紛れて目立たない。

今日、心底東京に帰るのが怖いと思った。

カテゴリ：

post by 大谷 可奈子 | 日時: 2006.09.10 | [パーマリンク](#) | [コメント\(4\)](#) | [トピックバック\(0\)](#)

[思い出だけ捨てればいいじゃない。 > 2006年09月 アーカイブ](#)

06.09.09

潮風のいたずら

[Tweet](#)

[いいね！ 0](#)

[チェック](#)

プリー最後の日。
次ここへ来れるのはいつかしら。





なんでも、
最後って悲しいからきらい。
フリー最後の日
それが意味するのは、
フィールドワークがもう終わってしまうってこと。

最近、東京に帰るのを怖いと思う。

どこへ行ってもアスファルト

照り返しによる異常な暑さ

知り合いとしか話さない環境

近所の人の顔も知らない生活

朝から晩まで働き続ける人達

あ〜あ

息苦しいなあ！！

今日三度目のマレーシアに帰ってきたけど、
落ち着かないったら！
どこもかしこもキレイすぎ。
もう私と明日香さんは、
トイレトペーパーを持ち歩くなんて次元はとっくに超えた。

（アジアのトイレにはペーパーがないことが多いから、持ち歩くといひなんて話があるんです

がね。)
トイレには水道があれがいい。

むしろ紙よりすっきりだ
高いお金払ってクーラーががんの飛行機なんか乗るより、
寝台列車のほうがよく寝られる。
部屋にはファンがあれば十分

スプーンなんかなくて当たり前

ごはんは手で食べたほうがはるかにおいしい

東京に
帰るのかあ
こわい

カテゴリ:

post by 大谷 可奈子 | 日時: 2006.09.09 | [パーマリンク](#) | [トラックバック\(0\)](#)

思い出だけ捨てればいいじゃない。 > 2006年09月 アーカイブ

06.09.06

フリーはやっぱりいいところ

[Tweet](#)

いいね! 0

チェック

昨夜はフィッシャーマンビレッジのお祭りに行った。

ダンスプログラムがあると。
そこではミドルビーポーが踊ると。
ミドル。
オカマ。
インドにもいるとは、知らなかった知らなかった。
とても素敵なお祭りだった。

日本はなんでああいうのないんだろ。ちえ。

あー

ごはんおいすぎて太ってしまいました。
肌も真っ黒です。
インドはいいとこだ。
フリーはいいとこだ。

カテゴリ:

post by 大谷 可奈子 | 日時: 2006.09.06 | [パーマリンク](#) | [コメント\(1\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

思い出だけ捨てればいいじゃない。 > 2006年09月 アーカイブ

06.09.04

戻ってきたー！！フリーです☆☆

[Tweet](#)

いいね! 0

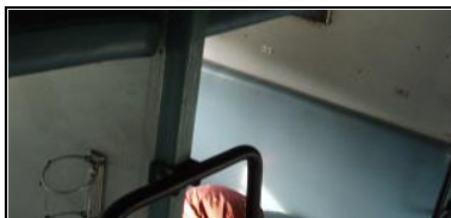
チェック

夜行列車にゆられてえ~~~~ガタンゴトン
うむ。
快適とは言えんな。。

でも二人ならなんかおもしろい。ぶふ。
朝列車の中から見た風景は、さながらディズニーランドのジャングルクルーズ。
こんなとこ来れちゃうんだね。



川にはローカルビーポーが。





列車で眠るインディアンウーマン。
美人なり。
そして着いたよ、ブリーーーーーーに！！

前回できた友達に駅まで迎えにきてもらって、ホテルへ。
そしてビーチヘゴー！！
びっくり。
最近大きなサイクロンが来たらしく、
前回とビーチの地形が全然ちぎゅう！！！！



崖みたいのができて、川までできて。
ビーチの奥行きがだいぶ減った。

自然の力ってすごい。
人間でわりと無力。。

あっ、ネットカフェが閉まっちゃう！！
とにかく写真アップ！！



漁村の子、アキラ。かわいい~~~~
(再会したときは泣かれたが。。)



ごはん作ってもらおう。男の料理！！
この日は漁師さんに分けてもらったカニで。



衝撃映像。
明日香さん、あられもない姿でマッサージしてもらおう(されてる)の図。
私もやってもらったけど、実際まったく気持ちよくなくて明日香さんと笑った。
たぶん、下手なんだと思う。





大雨で映画館から帰れない人々。
この時の雨は足首が浸るくらいまで道にあふれてた。
大変だ。



そんでたまには、旅の記念に。

カテゴリ：

post by 大谷 可奈子 | 日時: 2006.09.04 | [パーマリンク](#) | [コメント\(1\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

[思い出だけ捨てればいじやない。](#) > 2006年09月 アーカイブ

さらばコルカタ！ プリーへの道！

[Tweet](#)

いいね！ 0

チェック

現在、明日香さんとインド二人旅中。

インドは今すごく暑い、雨期で衛生状態が非常に悪いとの噂だったけれど、場所によるみたいで私たちがいる所はそれほどでもない。

前回のほうが暑かった気がする。
まぁいいや。
とにかく、
あっという間にコルカタ滞在期間を消化してしまったわけで、
次はいよいよ最後の撮影地 プリーへ。
プリー！！

プリー再び！！
コルカタからプリーへは、夜行のデラックスバスで行くことにしてたよね、明日香さん。
前回私が乗って快適だったから。

チケットも事前に手に入れ、夕方ホテルをチェックアウト。

バックパックをしょってタクシー拾って、
ホテルのスタッフの見送る中出発！！
しかし、
しかーっし
バスストップに着いてみると、
私たちの乗るはずのバスはキャンセルになったというではあませんか！！
へ？
は？？

うちらもうチェックアウトしてきちゃったし、
もう夜だし・・・
途方に暮れるとはまさにこのことですな。

明日香さんは冷静にチケットオフィスの人と話してくれたけど、
私、半泣き。
でもおーっし！！
時間は待ってくれないのだ！！

調べによると、22:35初の夜行列車、その名も『プリーエクスプレス』があると！！

じゃあ行こうではないか！！

ってことで急遽ハウラーすてーしょんへ。
でも正直私には不安があった。
前回インドに来た時、何度か列車のチケットを買おうと駅でトライしたけど、
結局一度も買えなかったからだ。
なぜなら、インドの駅は戦場だから。
人多すぎ。
表示よくわかんない。
システムよくわかんない。
なんにもわかんない。

さて今回は。
勇気を出して前に並んでた男の人に助けを求めたら、
すっごくいい人で全部やってくれた！！

手に入った！！チケットが！！
フリーに行けるぞ！！
チケットが手に入り、時間までよくわかんないここで待った。
明日香さんとのナイスコンビネーションにより、
交代制で荷物番。
それにしてもインドの駅はすごい。

床でいっぱい人が寝てるし、とにかく人多すぎてごちゃごちゃ。
外国人は常に凝視されるし。
でもインド人の凝視は、
大人も子供みたいに興味津々って感じだから、
嫌な感じじゃなくておもしろいんです◎

デジカメの液晶見たりすると、
そっと後ろに回りこんでのぞいてたり。



駅で待つ明日香さんの図。
明日香さんのご両親も、うちの両親も、
まさか娘がこんなわけわかんないここでインド人に紛れて地べたに座っているなんて、
考えたこともないだろうなと思った。



ホームもごちゃごちゃでよくわかんない。
父よ、母よ、
娘は旅しています。

カテゴリ：

post by 大谷 可奈子 | 日時: 2006.09.04 | [パーマリンク](#) | [トラックバック\(0\)](#)